

健康ガイド



= 保健センターからのお知らせ =

☎健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833 📧 <https://www.city.aisai.lg.jp/>
ご不明な点は、お問い合わせください。

<高齢者肺炎球菌の予防接種>

接種期間 3月31日まで

対象の方には、令和4年4月に「高齢者肺炎球菌予防接種券」と案内を送付しています。

<高齢者インフルエンザ予防接種>

接種期間 1月31日まで

詳しい内容については、広報令和4年10月号同時配布の「高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ」をご覧ください。



<大人の風しんワクチン接種費用の助成について>

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。

なお、風しんの抗体検査は、愛知県が費用助成を行っています。(ただし、対象者に条件があります。)

<特別の理由による任意予防接種費用の助成について>

骨髄移植手術などにより、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対して、再接種にかかる費用の助成をしています。再接種の前に手続きが必要です(詳細は市ホームページをご覧ください)。

<風しん抗体検査および予防接種クーポンについて>

風しん抗体保有率の低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした抗体検査および予防接種が継続されることになりました。対象の方には令和4年4月にクーポン券を発送しました。

<子宮頸がん予防ワクチンの接種について>

令和4年4月より、子宮頸がん予防ワクチンの接種の勧奨を再開しました。積極的勧奨を行っていなかった期間に対象年齢を過ぎた平成9年度から平成17年度生まれの女性ならびに定期予防接種対象の平成18年度および平成21年度生まれの女性へ令和4年5月下旬に予診票を発送しました。平成19年度、20年度および22年度生まれの女性へ令和4年6月にお知らせのハガキを発送しました。ワクチンの効果あるいはリスクについてご理解のうえ、接種をご判断くださいますようお願いいたします。

<愛知県広域予防接種について>

子どもおよび大人の予防接種について、疾病や里帰りなどの事情がある場合、海部・津島地区以外の医療機関(愛知県内の広域予防接種協力医療機関)で接種することができます。健康推進課で事前に手続きが必要です。



歯の健康講座

「お口ポカン」という言葉

読んで文字どおり、いつもお口が開いている状態のことで、近年こういった症状のお子さんが増えています。

日常的に口が開いている「お口ポカン」の状態をこうしん口唇閉鎖不全症へいさふぜんしんじょうといいます。

人の呼吸は、口を閉じて行う鼻呼吸により、吸い込む空気に適度な湿度・温度を与え空気中のゴミやウイルス、細菌を鼻毛や粘膜に吸着させて、気管や肺を保護しています。最近ではアレルギー疾患やアデノイドなどにより、鼻の通気性が悪くて鼻呼吸がしにくい等で口呼吸が身についてしまうことがあります。これらを何もせず放

置するとさまざまな影響を及ぼします。

- ・口呼吸で顎が下がり、舌を前に突き出す姿勢により、猫背の原因の一つになります。
- ・お口が乾燥することで、唾液の分泌量が減りむし歯や歯周病の進行・口臭の原因となります。
- ・いびきの原因にもなります。
- ・口をずっと開けていることで、顎の発育、歯並び、噛み合わせの乱れ等が起こり、それが顎のゆがみにつながる可能性があります。

このように、「お口ポカン」による口呼吸で起きる**トラブルは、早期に介入することで、鼻呼吸をはじめその他の症状の改善へとつながるかもしれません。**心配な症状があれば一度かかりつけ歯科医院にご相談ください。

(海部歯科医師会)